Technics®

EAH-AZ60
EAH-AZ40

ワイヤレスステレオインサイドホン
取扱説明書

保証書付き

「Technics Audio Connect」アプリをインストールする

「Technics Audio Connect」アプリ(無料)をインストールしたスマートフォンと Bluetooth® 接続をすると、各種設定のカスタマイズや本機のソフトウェアアップデートなど、さまざまな機能をお楽しみいただけます。
● 詳しくは、「取扱説明書 <詳細編>」(PDF 形式)をご確認ください。

Android：Google Play
Google Play で手に入れよう

iOS：App Store
App Store からダウンロード

Technics

Technics　持込修理

ワイヤレスステレオインサイドホン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

見本

※品番 お買い上げの製品品番口にチェックしてください。	□EAH-AZ60 □EAH-AZ40
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 / お名前 様 / 電話 ( ) －
※販売店	住所・販売店名 / 電話 ( ) －

パナソニック株式会社
パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号 修理ご相談窓口 (0120) 878-554

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

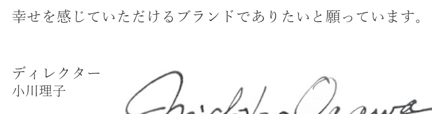
音楽は、国を越えて、世代を越えて、
人の心を揺さぶり続けます。
そして時代はいつも、
新しい感動を求めています。
まだ経験したことのない音との出会い。
音楽を愛するすべての人に、
再び心ふるわせる喜びを。

Rediscover Music™ / Technics

最高水準の感動を、
世界へお届けできる時がきました。

Technics は、音と人との関係を大切に思い、
音楽を愛するすべての人に音楽の感動を提供し続け、
世界中の音楽文化の発展に貢献したいと考えています。
これが私たちの掲げたフィロソフィーです。
音をめぐる数々の出会いと経験が凝縮された今ここに、
Technics の理想をめざす、という確信が生まれました。
すべてにおいて最高クラスの品格と完成度をめざし、
世界中の人々から、憧れを抱いていただける、
幸せを感じていただけるブランドでありたいと願っています。

ディレクター
小川理子



このたびは、テクニクス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
● ご使用前に「安全上のご注意」(➜ 右記)を必ずお読みください。
● 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本書内の表現について
● 製品のイラストは、実際と異なる場合があります。
● 本書における本体のイラストは EAH-AZ60 のものです。

機種名のマーク表示について
機種によって機能の相違点がある場合は、以下のマークで機種マークを表示しています。
EAH-AZ60：EAH-AZ60　　EAH-AZ40：EAH-AZ40

付属品

付属品をご確認ください。

□ USB 充電ケーブル(1本)
□ EAH-AZ60 イヤーピース(XS1、XS2、S1、S2、M、L、XL 各2個)(M はイヤホンに装着)
□ EAH-AZ40 イヤーピース(XS、S、M、L 各2個)(M はイヤホンに装着)

● 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

別売品のご紹介

AC アダプター(DMW-AC9)
● 2021 年 6 月現在の品番です。

付属品の一部および別売品は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。
パナソニックグループのショッピングサイト
https://ec-plus.panasonic.jp/

安全上のご注意　(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)**

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

本機(充電ケース)は、付属の USB 充電ケーブルを使い、指定の方法で充電する
指定外の方法で充電すると、電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

水のかかるおそれのある場所で、本機(充電ケース)、USB 充電ケーブルを使わない
台所、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。

本機は充電式電池を内蔵しています
●火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
●電子レンジやオーブンなどで加熱しない
発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

充電ケースの充電時に異常があったときには、USB 充電ケーブルを抜く
イヤホンの充電中に異常があったときには、イヤホンを取り外す
● 煙が出たり、異常なにおいや音がする
● 内部や充電ケース端子部、USB 充電端子に水や異物が入ったり、付着した
● 本機や USB 充電ケーブルが破損した
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
● 本機に異常があるときは充電ケースからイヤホンを取り出して、販売店にご相談ください。

USB 充電ケーブルやプラグを破損するようなことはしない(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)
傷んだまま使用すると、ショートによる火災の原因になります。

分解、改造をしない(分解禁止)
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

内部に異物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
● 本機(イヤホン)、もしくはイヤーピースの穴に水滴が付着している場合は、水滴を拭き取ってから充電してください。
● 油煙や湯気、水しぶきの当たるところ、湿気やほこりの多いところで使用しないでください。
● 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
● 特にお子様にはご注意ください。

本機(イヤホン)は、乳幼児やペットの手の届くところに置かない
ご使用後は、充電ケースに入れてふたを閉め、乳幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
● 万一、飲み込んだと思われるときには、すぐに医師にご相談ください。

乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で本機を使わない
事故の原因になります。
踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

本機(イヤホン)を使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う、もしくはご利用の航空会社へ使用条件を確認する
電波が影響を及ぼし誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない(手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない)
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から15 cm程度以上離す
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、使用しない
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

本機を医療機器の近くで使用しない
本機には磁石を使用しているため、心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器の作動に影響を与える場合があります。これらの機器を使用されていてご心配な方は、ご使用前に担当の医師にご相談ください。

⚠ 注意

イヤーピースは本機(イヤホン)にしっかり取り付ける
はずれて耳に残ると、けがや病気の原因になることがあります。

本機(イヤホン)の接続前に音量を下げる
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。
● 音量は少しずつ上げてご使用ください。

本機やUSB充電ケーブルの上に重い物を載せたり、乗ったりしない
落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースやコードのプラグが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約 60 ℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。
火災の原因になることがあります。
また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますので、ご注意ください。

本機が直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない
本機の磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

本機(イヤホン)の温度に注意する
本機の充電中および充電直後は温度が高くなることがありますのでご注意ください。
取り出し後すぐに温度が高い状態で装着すると、お客様の体質、体調によっては、肌の赤みやかゆみ、かぶれなどの原因になることがあります。

製品廃棄時の安全上のご注意は、「廃棄するときのお願い」をお読みください。

[重要]イヤホンの防滴について

イヤホンは、JIS C 0920(IEC 60529)「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」のIPX4相当の防滴仕様であり、完全防水仕様ではありません。

■ **IPX4(水の飛まつに対する保護等級)について**
常温の水道水にて、イヤホンから約 20 cm 離れて、あらゆる方向から約 1.8 L/ 分の水を 10 分間ノズル散水したあと、イヤホンが動作することに対応しています。
充電ケース、付属の USB 充電ケーブルは、防滴仕様ではありません。
※ すべての条件での防滴を保証するものではありません。

■ **ぬれる可能性のある場所(水しぶき、雨など)での使用時のお願い**
以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。
● 手がぬれた状態や本機(イヤホン、充電ケース)に水滴が付いたままで充電ケースの充電や、イヤホンの充電をしない
● USB 充電ケーブルを使用しない。
● 石けん水や洗剤をかけたり、水の中に沈めたりしない。
● 寒冷地で、水滴が付いた場合は、乾いた柔らかい布でふく
● イヤホンやマイクに水が付着した場合は、乾いた柔らかい布でふく
 － 音が小さくなったり、歪むことがあります。
 － イヤーピースの穴の中に水滴が残っていると、音が小さく聴こえたり、音が聴こえなくなったりすることがあります。その際にはイヤーピースを取り外して水滴を取り除いてください。

万一、イヤホンまたは充電ケースに水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

使用上のお願い

Bluetooth® について

■ **使用周波数帯**
本機は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ **周波数表示の見かた**

2.4FH4/XX4
① 2.4 GHz 帯を使用
② 変調方式が FH-SS 方式で、電波与干渉距離40 m 以下
③ 変調方式がその他の方式で、電波与干渉距離40 m 以下
※ 2.402 GHz ～ 2.480 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

Bluetooth® 機器使用上の注意事項
この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーテーションの設置など)についてご相談してください。
③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：　パナソニック
　　　　　DIGA(ディーガ)・オーディオ
　　　　　使い方・お手入れなどのご相談窓口(➜ 裏面)

■ **機器認定**
本機を分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)

■ **使用制限**
● 日本国内でのみ使用できます。
● すべての Bluetooth® 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
● ワイヤレス通信する Bluetooth® 機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であっても、機器の仕様や設定により接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
● Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はご注意ください。
● ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ **技適マーク表示**
本機(イヤホン)の技適マーク表示は右記の通りです。

	左用認証番号	右用認証番号
EAH-AZ60	R 001-A17939	R 001-A17940
EAH-AZ40	R 001-A17937	R 001-A17938

■ **使用可能距離**
見通し距離約 10 m 以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

■ **他機器からの影響**
● 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
 － 電子レンジ
 － デジタルコードレス電話機
 － その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器の近く(ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)
 － 電波が反射しやすい金属物などの近く
● 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

■ **用途制限**
本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
ハイセイフティ用途に使用しないでください。
※ ハイセイフティ用途とは、以下のような、直接生命・身体に重大な危険性を伴う制御において、きわめて高度な安全性が要求される用途のことをいいます。
例：原子力施設における核反応制御 / 航空機自動飛行制御 / 航空交通管制 / 大量輸送システムにおける運航制御 / 生命維持のための医療機器 / 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

ご使用について

■ **使用、保管場所について**
● 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い場所に置かない。
● ほこりの多い場所に置かない。
● 振動の多い場所に置かない。
● 風呂場など、湿気の多い場所で使用したり、置いたりしない。
● 充電時や保管時は充電ケースのふたを閉じてください。
● イヤーピースは誤飲防止のため、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

■ **取り扱いについて**
● 落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
● 水、洗剤で洗わないでください。(イヤーピース除く)
● 充電ケースのふたは無理に開けないでください。

■ **音量について**
● 騒音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

仕様

■ **総合**

電源(充電ケース)	DC 5 V、500 mA
内蔵電池	イヤホン： EAH-AZ60 3.7 V、リチウムポリマー EAH-AZ40 3.7 V、リチウムポリマー 充電ケース： EAH-AZ60 3.7 V、リチウムポリマー EAH-AZ40 3.7 V、リチウムポリマー
再生時間(イヤホン本体)※1	EAH-AZ60 約 7.0 時間(ノイズキャンセリング ON、AAC) EAH-AZ60 約 5.5 時間(ノイズキャンセリング ON、SBC) EAH-AZ60 約4.5時間(ノイズキャンセリング ON、LDAC) EAH-AZ40 約 7.5 時間(AAC) EAH-AZ40 約 5.5 時間(SBC)
再生時間(イヤホン本体 + 充電ケース含む)※1	EAH-AZ60 約 24 時間(ノイズキャンセリング ON、AAC) EAH-AZ60 約 22 時間(ノイズキャンセリング ON、SBC) EAH-AZ60 約 16時間(ノイズキャンセリング ON、LDAC) EAH-AZ40 約 25 時間(AAC) EAH-AZ40 約 19 時間(SBC)
充電時間 ※2 (25 ℃)	イヤホン：約 2.0 時間 充電ケース：約 2.5 時間 EAH-AZ60 イヤホン + 充電ケース(同時充電)：約 3.5 時間 EAH-AZ40 イヤホン + 充電ケース(同時充電)：約 3 時間
充電推奨温度範囲	10 ℃ ～ 35 ℃
使用温度範囲	0 ℃ ～ 40 ℃
使用湿度範囲	35 %RH ～ 80 %RH (結露なきこと)
質量	イヤホン：EAH-AZ60 約 7 g (片側のみ：LR 同値) EAH-AZ40 約 5 g (片側のみ：LR 同値) 充電ケース：EAH-AZ60 約 45 g EAH-AZ40 約 30 g

■ **Bluetooth® 部**

周波数帯域	2402 MHz ～ 2480 MHz
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP、HFP
対応コーデック	LDAC(EAH-AZ60)、SBC、AAC

■ **充電ケース**

充電端子	USB Type-C 形状

■ **防水性能**

耐水性	IPX4 相当 (イヤホン本体のみ)

※1 使用条件によって短くなる場合があります。
※2 電池残量がない状態から満充電にかかる時間です。
● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

お手入れ

● 乾いた柔らかい布でふいてください。
 － 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
 － ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装が変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
 － 充電端子に付いたほこりなどは乾いた柔らかい布でふきとってください。
 先のとがったものは使用しないでください。
● 電池性能の維持
 － 長期間使用しない場合は、本体内蔵の電池の性能維持のため、6か月に1回は満充電してください。
● イヤーピースは長期間ご使用すると消耗します。イヤーピースの交換はお買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。(➜ 裏面)

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因と対応のしかた
Bluetooth® 機器と接続されない	● Bluetooth® 機器の Bluetooth® メニューなどから本機登録情報をいったん消去し、登録をやり直してください。(➜「ペアリング(登録)する」(裏面))
音が出ない	● イヤホンと Bluetooth® 機器を機器登録／接続し直してください。(➜「ペアリング(登録)する」(裏面)) ● Bluetooth® 機器側が「A2DP」プロファイルに対応しているか、確認してください。
音が途切れる 雑音が多い 音質が悪い	● Bluetooth® 通信使用可能距離(約 10 m)を超えていませんか。イヤホンと Bluetooth® 機器を近づけてください。 ● 使用していない無線 LAN 機器の電源を切ってください。
通話できない	● Bluetooth® 機器側が「HSP」または「HFP」プロファイルに対応しているか確認してください。プロファイルについては「取扱説明書 <詳細編>」(PDF 形式)(➜ 裏面)をご参照ください。また、Bluetooth® 対応電話機の取扱説明書もご覧ください。
音が小さい 通話相手の声が小さい	● イヤホンの音量だけでなく Bluetooth® 機器の音量も上げてください。
左右で電池の減りかたが異なる	● 電波状況や使用状況により、左右で異なる場合があります。
充電できない	● 室温は 10 ℃から 35 ℃で充電してください。 ● 満充電ではありませんか。充電しようとしても充電ケースLEDがすぐに消える場合は、充電ケースが満充電状態です。イヤホンを充電ケースに入れて、充電ケースのふたを開けたときに充電ケース LED が水色点滅しない場合は、イヤホンが満充電状態です。 ● イヤホンが充電ケースに正しく挿入されていますか。(➜ 裏面「充電する」) ● イヤホンを充電ケースに入れても、充電ケース LED(水色)が点滅しない場合は充電ケースの電池残量がありません。まず充電ケースを充電してください。 ● USB充電ケーブルがパソコン、またはACアダプター(別売：DMW-AC9)のUSB端子にしっかりと接続されていますか。(➜ 裏面「充電する」) ● 充電時間と動作時間が短くなった場合は、イヤホンおよび充電ケース内蔵の電池が消耗している可能性があります。(内蔵電池の充電回数：それぞれ約 500 回)
イヤホンを操作できない	● 電源を切/入してください。(一度充電ケースに入れて、約15秒待ってから取り出してください)
イヤホンの電源が入らない	● 一度充電ケースに入れて、約 15 秒待ってから取り出してみてください。
充電ケースのふたを開けても充電ケースLEDが点灯または点滅しない	● 電池の残量がない状態です。USB 充電ケーブル(付属)を使って充電してください。(➜ 裏面「充電する」) ● 充電ケースからイヤホンを取り出し、USB 充電ケーブルを抜いてから、ふたを閉めて 3 分間放置してください。そのあと、充電ケースのふたを開けて、電源が入ることを確認してください。

著作権など

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Apple、Apple ロゴ、Siri は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

Google、Android、Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

EAH-AZ60
LDACおよびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。

EAH-AZ60
本機は日本オーディオ協会の「ハイレゾリューション・オーディオ」規格に準拠しています。
● ワイヤレスでハイレゾ品質(ハイレゾワイヤレスロゴの認証を受けた音質)でお楽しみいただくには、ハイレゾワイヤレスロゴが付与された再生機器を用い、Bluetooth® の音質設定を音質優先モード／ LDAC 990 kbps にしてください。
● 上記以外のモード(接続優先モードなど)では、ハイレゾ品質で再生できない場合があります。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では ™、® マークは一部明記していません。

この製品には、GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェアを使用しています。上記に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、下記 URL をご参照ください。
https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/digital/headphone.html

廃棄するときのお願い

内蔵している電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本機の廃棄に際しては、一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄せず、お住まいの市区町村の条例に従ってください。

⚠ 危険

本機専用の電池のため、本機以外に使用しない
● 電池を取り出して、充電しないでください。
● 火への投入、加熱をしないでください。
● くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
● 火のそばや炎天下など高温の場所に放置しないでください。
● ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
● 水中への投入をしないでください。
発熱・発火・破裂の原因になります。

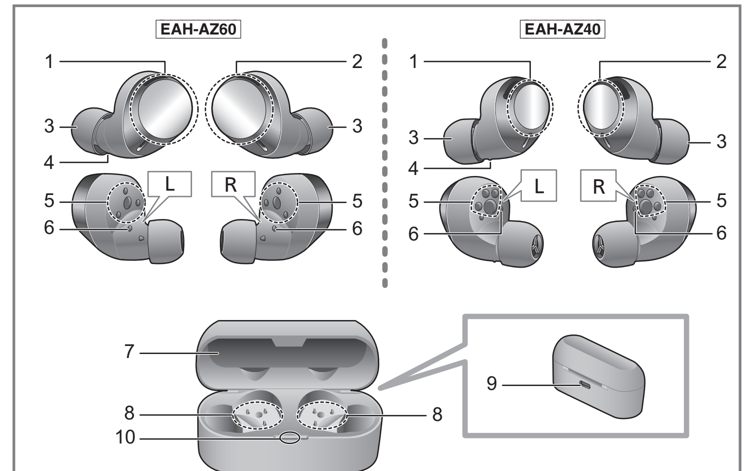
⚠ 警告

電池残量がなくなってから廃棄する
製品廃棄後に、発熱・発火・破裂を起こす原因となります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない
液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。
● 目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になります。
● きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

充電式　リチウムイオン電池使用
Li-ion 00

パナソニック株式会社
パナソニック
エンターテインメント&コミュニケーション株式会社
〒 570-0021　大阪府守口市八雲東町 1 丁目 10 番 12 号
© Panasonic Corporation 2021
Printed in Malaysia
PNQW5931XA
F0621MH2022



各部のなまえ

■ イヤホン

1　タッチセンサー(L)(左)
2　タッチセンサー(R)(右)
3　イヤーピース
4　L 側認識凸
5　充電端子
6　イヤホン LED
　●赤点滅しているときは電池残量が少ない状態です。充電してください。

■ 充電ケース

7　定格ラベル
　●製品品番は定格ラベル内に記載されています。
8　端子部
9　充電端子
10 充電ケース LED

イヤホンを充電ケースに入れている状態で、USB 充電ケーブルで充電中の動作

充電ケースの状態 LED	充電ケースの状態 ふた	充電状態
水色点滅	開いている	イヤホン充電中
消灯	開いている / 閉じている	イヤホン/充電ケースともに満充電
緑点灯	開いている / 閉じている	充電ケース充電中 電池残量は十分にあります。
黄点灯	開いている / 閉じている	↕
赤点灯	開いている / 閉じている	電池残量が少ない状態です。

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を示しています。

⎓	DC(直流)

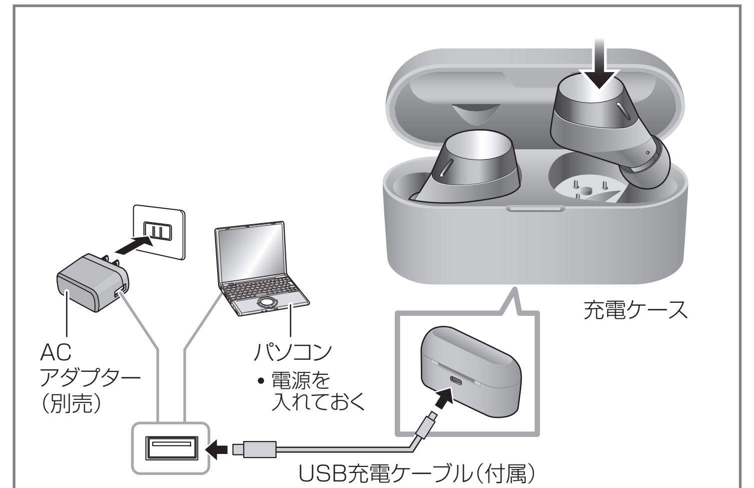
■ さらに詳しい説明は

さらに詳しい操作説明は、「取扱説明書 <詳細編>」(PDF形式)に記載されています。下記のWebサイト、またはQRコードからダウンロードしてお読みください。

https://jp.technics.com/support/downloads/oi/EAH-AZ60_AZ40.html

●「取扱説明書<詳細編>」(PDF形式)を閲覧･印刷するためには、Adobe Reader が必要です。Adobe Reader は、下記のサイトからダウンロードできます。(2021 年 6 月現在)

http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html



1 充電する

お買い上げ時は、まず充電してからお使いください。

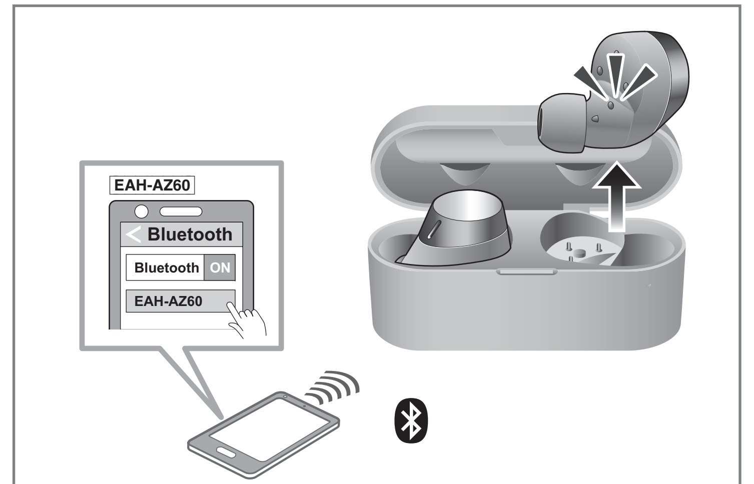
1　付属のUSB充電ケーブルで、充電ケースをパソコン、または　ACアダプター(別売:DMW-AC9)に接続する
●充電ケースの充電が始まります。充電ケースの充電中は充電ケースLED(緑、黄または赤)が点灯します。消灯すると充電完了です。
●USB 充電ケーブルは端子の向きを確認して、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。(斜めに差したり、向きを逆にすると、端子が変形して故障の原因になります)

2　イヤホンを充電ケースに入れる
●イヤホンのL側、R側を確認し、充電ケースの端子部とイヤホンの充電端子の位置を合わせてください。(位置が合わないとイヤホンの充電が始まりません)
●イヤホンを充電ケースに入れると、充電ケース LED(水色)が速く点滅(2 回)します。点滅しない場合は、イヤホンが正しく入っていません。入れ直してください。

3　充電ケースLED(水色)が点滅していることを確認する(充電開始)
●イヤホンの充電中は充電ケースのふたを開けたときに充電ケースLED(水色)が点滅します。
●充電ケースの充電中は充電ケースのふたを閉じると、充電ケース LED(緑、黄または赤)が点灯します。

■ 充電時間(電池残量がない状態から満充電にするまでの時間)

イヤホンのみ充電	約 2 時間
充電ケースのみ充電	約 2.5 時間
イヤホンと充電ケースを同時に充電	EAH-AZ60 約 3.5 時間 EAH-AZ40 約 3 時間



2 ペアリング(登録)する

イヤホンをBluetooth® 機器にペアリング(登録)して接続します。

「Technics Audio Connect」アプリ(無料)を使うと Bluetooth® の接続がかんたんに行えます。

1　充電ケースから両方のイヤホン(LとR)を取り出す

初めて機器を登録する場合：
接続するBluetooth® 機器の検索を始め、イヤホンLEDが交互に青と赤の点滅をします。

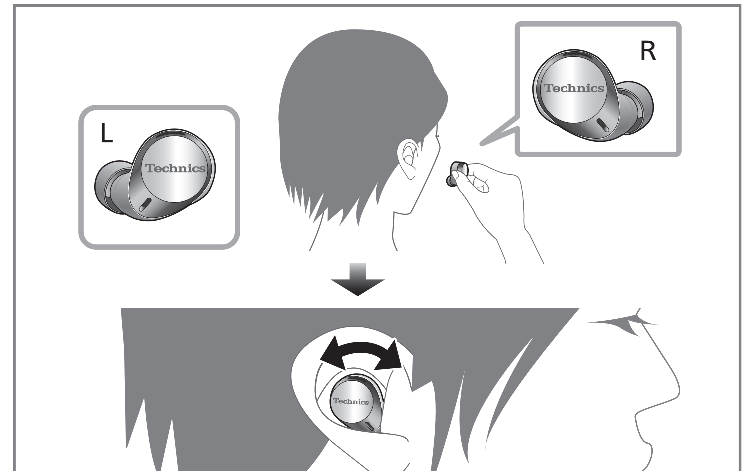
2 台目以降の機器を登録する場合：
イヤホン LED(青)が点灯している間(約 5 秒)にタッチセンサー(L または R)を約 7 秒タッチしたままにすると、イヤホン LED が交互に青と赤の点滅をします。

2　Bluetooth® 機器の電源を入れ、Bluetooth® 機能を有効にする

3　Bluetooth®機器のBluetooth® メニューから、機器名「EAH-AZ60」または「EAH-AZ40」を選択する
●イヤホン LED(青)※ が約 5 秒間隔で 2 回点滅すると、ペアリング(登録)完了し、接続状態になります。

※赤で点滅している場合は、電池の残量が少なくなっています。

4　イヤホンと Bluetooth® 機器が接続状態になっていることを確認する



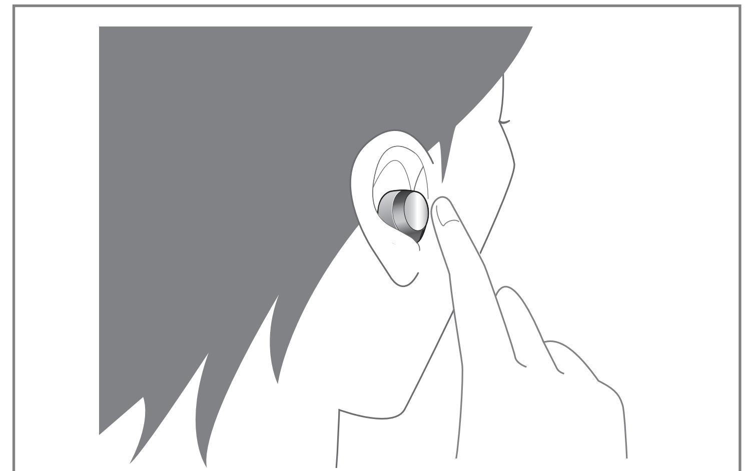
3 イヤホンを装着する

十分なノイズキャンセリングの効果および音響特性を得るために、イヤホンを正しく装着してください。

1　イヤホンの向き(上、下)と L(左)、R(右)を確認する

2　イラストのように、しっかりと装着する

●装着後、イヤホンが耳から落ちないか確認してください。
●左側のイヤホンには、突起部(L 側認識凸)があります。
●イヤーピースは左右それぞれ耳の孔に合うサイズの専用イヤーピースを選んで装着してください。



4 タッチセンサーで操作する

イヤホンのタッチセンサーでイヤホンを操作したり、Bluetooth® 機器をリモコン操作したりできます。

音楽を聴く

操作	タッチセンサー(L)	タッチセンサー(R)
1 回タッチ	▶/❚❚	
素早く 2 回タッチ	音量を下げる	▶▶❘
素早く 3 回タッチ	音量を上げる	❘◀◀
約 2 秒タッチ	音声アシスタントを起動する	外音コントロールを切り換える ※1

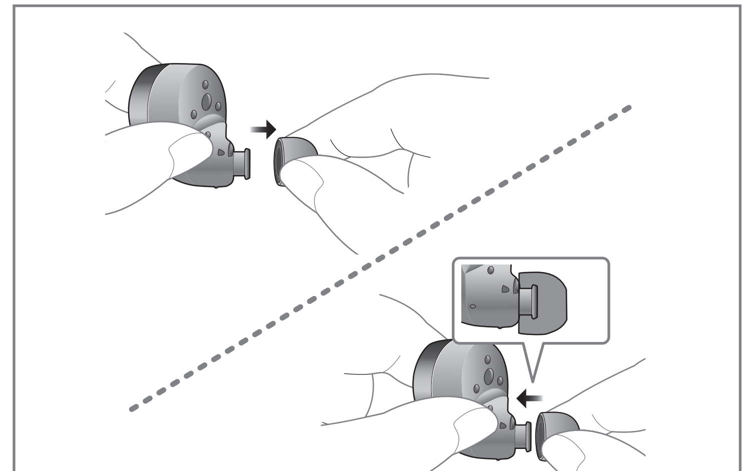
※1　EAH-AZ60: ノイズキャンセリング ⟷ アンビエント
　　EAH-AZ40: アンビエント ⟷ オフ

通話する

操作	タッチセンサー(L)	タッチセンサー(R)
着信中に、1 回タッチ	電話を受ける	
通話中に、素早く 2 回タッチ	音量を下げる	通話の音声を消す ※2 (ミュート)
通話中に、素早く 3 回タッチ	音量を上げる	相手からのノイズレベルを切り換える
着信中に、約 2 秒タッチ	着信拒否する	
通話中に、約 2 秒タッチ	通話を終了する	

※2　ミュート中に再度タッチセンサー(R)を 2 回タッチすると、ミュートが解除されます。

お知らせ
●「Technics　Audio　Connect」アプリ(無料)を使うとタッチセンサーの操作を入れ替えることができます。(タッチセンサーのカスタマイズ)



より良い音のために(イヤーピースを交換する)

イヤーピースのサイズによって、音質や装着感が変わります。
左右それぞれの耳によく密着し、着け心地のよいサイズを選んでください。
(耳に合うイヤーピースは、左右でサイズが異なることがあります)

■ イヤーピースの取り外し方

イヤーピースをつかみ、軽くひねるように引き抜いてください。

■ イヤーピースの取り付け方

しっかりと奥まで取り付け、イヤーピースが斜めになっていないか確認してください。

工場出荷設定に戻す

1　イヤホン(L と R)を両方とも充電ケースに入れて、満充電状態にする
2　充電ケースから R 側イヤホンを取り出す
3　イヤホン LED(青)が点灯している間(約 5 秒)に、タッチセンサー(R)を約 7 秒タッチしたままにする
●イヤホン LED が交互に青と赤の点滅になります。
4　タッチセンサー(R)から指を離す
5　タッチセンサー(R)を約 10 秒タッチしたままにする
●イヤホン LED(青)が高速点滅し、電源が切れると、お買い上げ時の状態に戻ります。
6　L 側イヤホンも同様に上記の手順 2 ～ 5 を行う

お知らせ
●Bluetooth® 機器をイヤホンに再度登録するためには、その機器側で登録情報(機器名:EAH-AZ60 または EAH-AZ40)を消去してから、再度 Bluetooth® 機器にイヤホンを登録してください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた･お手入れ･修理などは

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話　(　　)　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは
「故障かな!?」(➜ 表面) でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

●製品名	ワイヤレスステレオインサイドホン
●品　番	□ EAH-AZ60 □ EAH-AZ40
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

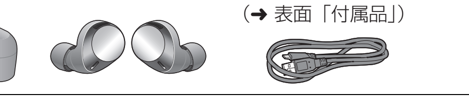
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※ 修理料金は次の内容で構成されています。
技術料　診断･修理･調整･点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6 年
当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、右記の DIGA(ディーガ)･オーディオ使い方･お手入れなどのご相談窓口、修理ご相談窓口にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示･提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理時は以下のすべてをご持参ください
●充電ケース　●イヤホン　●USB 充電ケーブルなど付属品(➜ 表面「付属品」)　●保証書(本書に添付)



サポート総合窓口
https://panasonic.jp/support

DIGA (ディーガ)・オーディオ
使い方・お手入れなどのご相談窓口
フリーダイヤル 携帯OK **0120-878-982** (パナは キュウハチニ)
受付時間 9:00〜18:00 月〜土曜日 (祝日・正月三が日を除く)
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談窓口
フリーダイヤル 携帯OK **0120-878-554** (パナは イイヨ)
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**
https://panasonic.jp/support/repair.html

・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
　(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします
家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実
詳しくはこちら　https://club.panasonic.jp/aiyo/

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ト) 本書のご添付がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.